

## 船舶事故調査報告書

平成22年6月17日  
 運輸安全委員会（海事専門部会）議決  
 委員 横山 鐵 男（部会長）  
 委員 山本 哲 也  
 委員 根本 美 奈

事故種類	乗組員死亡	
発生日時	平成21年11月13日10時23分ごろ船長及び本船が発見された。	
発生場所	船長及び本船が発見された場所は、広島県福山市内海町 <sup>うつみ</sup> 所在の横田港一文字防波堤西灯台から真方位098° 2,300m付近（概位 北緯34° 20.8′ 東経133° 18.9′）であった。	
事故調査の経過	平成22年2月4日、本事故の調査を担当する主管調査官（広島事務所）ほか1人の地方事故調査官を指名した。 原因関係者としての船長からの意見聴取は、本人が本事故で死亡したため行わなかった。	
事実情報	船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等 L×B×D、船質 機関、出力、進水等 乗組員等に関する情報	
	漁船 第二栄長丸 <sup>えいちょう</sup> 、1.38トン HS3-31611（漁船登録番号）、個人所有 6.25m(Lr)×1.53m×0.66m、FRP ガソリン機関、30kW（漁船法馬力数）、昭和47年5月13日 船長 男性 82歳 一級小型船舶操縦士、特殊小型船舶操縦士 免許登録日 昭和49年12月24日 免許証交付日 平成17年3月29日 （平成22年3月29日まで有効）	
死傷者等	死亡 1人（船長）	
損傷	なし	
事故の経過	本船は、船長1人が乗り組み、平成21年11月13日10時00分ごろ内海町箱崎漁港を出港し、田島南岸沖 <sup>たしま</sup> に設置されているのり養殖施設に向かった。 のり養殖施設付近を航行していた漁船が、10時23分ごろ、海上で浮き沈みしている船長及び無人で旋回している本船を発見し、船長を引き揚げ、人工呼吸を行いながら箱崎漁港に向かい、救急車の手配をした。 船長は、救急車により病院に搬送されたが、11時44分溺水により死亡した。	
気象・海象	気象：天気 曇り、風向 北北東、風力 2 海象：潮汐 下げ潮の初期	
その他の事項	船長は、発見時、救命胴衣を着用していなかった。	
分析	乗組員等の関与	不明
	船体・機関等の関与	不明
	気象・海象の関与	不明
	判明した事項の解析	死因は溺水であった。

		<p>本船は、箱崎漁港を出港後、船長が救命胴衣を着用せずに落水したものと考えられるが、落水した状況については、明らかにすることができなかった。</p>
原因	<p>本事故は、本船が箱崎漁港を出港後、1人で乗り組んでいた船長が落水したことにより発生したものと考えられるが、その原因を明らかにすることはできなかった。</p>	